

こかきつばた

〒799-2407
 愛媛県松山市
 下難波乙145
 社会福祉法人
 風早福祉楽園
 障害者支援施設
 北条育成園

新年度のご挨拶

管理者 日野林多美子

園の桜公園の桜も見事に咲き、本格的な春の訪れを感じる今日この頃です。

北条育成園も今年度で四十七年を迎えようとしています。私が入職した昭和六十二年はちょうどバブルの時代で、多くの学生が採用を求めて試験と一緒に受けたことを覚えています。あれから三十七年が過ぎ、多くの職業で人材不足がささやかれ始めました。福祉業界も同じで当施設も当法人の老人施設も人材不足に悩まされています。そんな中でもご利用者様は友達と仲良く励ましあい、職員はお互いに協力しあいながら、日々の生活を豊かに楽しく過ごしていただいていることに嬉しく、感謝の思いしかありません。

施設が出来て四十七年という長い歴史の中で、この育成園を心から愛してくれるご利用者様と、心から信頼してくださっているご家族様、そして支えてくれた地域の皆様、共に進んでくれる職員・諸先輩方がいるからこそ今の育成園があるのだと思っております。そしてこれからも多くの皆さんの想いや助けをお借りしながら、感染症や人材不足・物価高騰などの困難を乗り越えていこうと思えます。

「コロナ」という得体のしれない感染症が流行し始めた数年前、職員みんなで『こんな時こそ笑顔で心ひとつに』のスローガンを決め頑張つて参りました。あのときの「笑顔を忘れない・・・」をもう一度ここに刻みながら、利用者様が健康で笑顔いっぱい生活を送れるよう職員一同努力してまいりますので、引き続きご指導の程よろしくお願い申し上げます。

桃の節句



『桃の節句』といえば、『女の子をお祝いする為の行事』ということは何となく知っているけど、由来についてはよくわからないという方も多いのではないのでしょうか。『桃の節句』は、七草・端午・七夕などと並ぶ五節句のひとつです。本来は『上巳の節句』といい、三月の最初の巳の日を指していました。のちに三月三日に定まりました。

江戸時代に【上巳の節句】が五節句のひとつに定められ、五月五日が男の子の節句であるのに対し、三月三日は女の子の節句となりました。その後、桃やひな人形を用いることから、『桃の節句』『ひな祭り』と呼ばれるようになりました。ひな祭りには、子供に災いが降りかからないようにという願いや幸せな人生が送れるようにという気持ちが入められています。

Cafe 加佐波野にて、寄贈いただいた立派なひな人形を飾らせていただきました。親御さんの願いのこもった可愛らしいひな人形を、ご利用者様にもカフェのお客様にも楽しんでいただきました。

(支援員 小松)





鬼は外
福は内

『鬼は外』『福は内』元気のよい掛け声とともに豆まき開始です。昨年度は厄介な感染症に何度となく見舞われました。『ウイルスよ。出ていけ』と念じつつ豆をまきます。そして『みんな元気で日々を過ごせますように』と強く念じながら威勢よく鬼を撃退しました。

ご利用者様の健康と楽しい生活を職員一同願っております。

(支援員 岡田)



ホワイトデー

3月14日(木)

バレンタインデー

2月14日(水)

いつも
ありがとう



ホワイトデーでは、日頃の感謝を込めて大好きなあの人にお返しをします。

少し照れ臭そうにされていましたが、渡す方、渡される方もホッコリとされていました。これからも仲良くよろしくお願ひします。

(支援員 津田)



バレンタインデーは男性にとっては大きなイベントです。

当日は朝からそわそわとされるご利用者様が多く、『誰がくれるかな』『楽しみだな』といった声が聞かれます。

メッセージカードと一緒にチョコレートをもって、皆さん笑顔いっぱいでした。

(支援員 若原)

マクドナルド! 3月13日(水)



今回はクリスマスプレゼントとしてマクドナルドを食べて頂きましたが、その後もリクエストの意見が多数寄せられ、今回はイベントとして実施しました。

今回はボリューム満点のビックマックセットを食べて頂きました。

皆さん笑顔いっぱい。お腹もいっぱい。いつまでも余韻に浸りながら、『また食べようね』とにぎやかに話しされていました。

(支援員 渡部辰)

喫茶班よい

新しく入所されました!



Cafe 加佐波野では、各種ピザやグラタン・ドリンクを取り揃えております。

お客様のいろいろな声にお応えできるように頑張ります。景色も最高です。ぜひお越しください。

(支援員 南)

二月一日に相原様が入所され、男子棟で新しい生活をスタートされました。皆さんと一緒に元氣よく活動し、楽しく過ごして頂きたいと思えます。

笑顔が素敵な相原さん、たくさんお友達を作っているんな思い出と一緒に作っていきましょう。

(サビ管 長野有)



農業班よい



紅まどんな・せとかのご注文有難うございました。令和五年度も無事に収穫・出荷作業が終わりました。「甘くて美味しかったよ」の声をいただきありがとうございます。今年も皆様に美味しい柑橘をお届け出来るように、農業班一同、毎日元氣に頑張っていきたいと思えます。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

(支援員 杉山)



これからも
みんなで頑張ります!



ホーム風早郷だより



冬に逆戻りしたような寒い日が続いた三月が終わり、温かい日差しの中、春の草花が咲き、気分も明るくなる季節となりました。ホーム風早郷もご利用者様の明るい笑顔と頑張りに支えられ、ご家族様、後見人様、地域の方々にご理解ご協力いただきながら、十三回目の春を迎えることができました。

前年度はコロナに加え他の感染症等の危険も高まり、それらの対応に行ったり来たり的一年であったように思います。果たして今年度はどうなるのでしょうか。予防対策として、制限や自粛をお願いする日々から元の生活へと舵を切ったものの、コロナ前と同じ生活様式とは行かなくなつたように感じます。

様々なこととうまく付き合いながら、ストレスなく笑顔で毎日を送ることができるようにするにはどうすればよいのか、前向きに考え、ご利用者様にとって笑顔になれる場所、帰りたい「家」となることを目標として、今年度も職員一同頑張っていきたいと思えます。今年度もご助言、ご指導をよろしくお願いいたします。

(サビ管 大成)



技能実習生を迎える準備を進めています



令和六年六月頃、ミャンマーから当法人に、四人の技能実習生をお迎えすることになりました。

技能実習生制度は、日本で開発され培われた技能・技術又は、知識を発展途上国に移転することでのその国の経済発展を担う人を育てる「人づくり」を目的としています。

北条育成園にも二名の女性の方が来てくださいます。技能実習生をお迎えすることで、ご利用者様の生活に楽しみが増え職員のスキルが向上することを願いながら準備を進めてまいります。

次回八月号で、ご紹介できると思っていますので、楽しみにしてお待ちいただけましたら幸いです。

(管理者 日野林)



お見舞い

この度の令和六年石川県能登半島地震につきまして、亡くなられた方に慎んで哀悼の誠を捧げますとともに、被災された皆様にご心痛を申し上げます。同じ社会福祉法人のご利用者様、職員の方々も多数の方が被災されていらっしゃるのとこのことで心を痛めております。

少しでも被災者の皆様のお力になればと思います、北条育成園、ホーム風早郷から、心ばかりですが寄付をさせていただきます。被災地の一日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

お悔み

日浅ちひろ様が二月六日御逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



4月

行事予定

- 1日(月) お花見
- 3日(水) わくわくプログラム
- 7日(日) 家族会総会
- 10日(水) みんなでレクリエーション
- 17日(水) わくわくプログラム
- 24日(水) わくわくプログラム

5月

行事予定

- 1日(水) 意見交換会
わくわくプログラム
- 8日(水) みんなでレクリエーション
- 11日(土) 五月祭準備
- 12日(日) 五月祭
- 15日(水) わくわくプログラム
- 22日(水) わくわくプログラム
- 29日(水) わくわくプログラム

6月

行事予定

- 3日(月) 意見交換会
- 5日(水) わくわくプログラム
- 12日(水) みんなでレクリエーション
- 15日(土) 開所日
- 19日(水) わくわくプログラム
- 26日(水) わくわくプログラム
- 29日(金) 開所日